

令和6年7月16日

文化庁長官表彰（国際芸術部門）被表彰者を決定しました

文化庁では、この度、文化庁長官表彰（国際芸術部門）の被表彰者を決定しましたのでお知らせします。

1. 表彰の概要

芸術各分野において国際的に活躍し、特に顕著な成果をあげた個人に対し、文化庁長官が表彰する。

2. 被表彰者（五十音順）

山崎 貴（映画監督・脚本家・VFX制作者）
山本 理顕（建築家）

3. 表彰式

（日 時）令和6年7月26日（金）11：00～11：20（山崎氏）
令和6年7月29日（月）10：30～10：50（山本氏）

（場 所）文化庁長官室
（東京都千代田区霞が関3-2-2旧文部省庁舎5階）

（贈 呈）表彰状、賞牌

4. その他

表彰式の取材を希望される場合は、別紙「文化庁長官表彰（国際芸術部門）表彰式当日の取材について」をご確認の上、7月23日（火）正午までにお申し込みください。

【担当】文化庁参事官（芸術文化担当）付

参事官 圓入 由美

参事官補佐 尾曲 剛志

総括・顕彰係専門職 新井 慶子

電話：03-5253-4111（内線：2826）

文化庁長官表彰（国際芸術部門）表彰式当日の取材について

申込期限：令和6年7月23日（火）正午まで

1. 表彰式当日の取材について

- ・報道受付の時間、集合場所は、以下となります。

7月26日（金）一般：10時25分～10時35分 文部科学省2階正面玄関前

文科記者会：10時40分～ 旧文部省庁舎5階財務省側連絡通路

7月29日（月）一般：9時55分～10時5分 文部科学省2階正面玄関前

文科記者会：10時10分～ 旧文部省庁舎5階財務省側連絡通路

申込み後、それぞれの集合場所地図を送付します。

一般を受付した後、同係員が文科記者会を受付します。

- ・表彰式終了後に懇談を予定していますが、冒頭のみ取材いただけます。
- ・懇談終了後、被表彰者に対する囲み取材の時間を設ける予定です。

2. 取材申込方法

下記について明記し、メールにてお申込みください。

なお、メールを受付けましたら、担当より受信確認メールを送信します。

翌日正午までに受信確認メールが届かない場合は、担当までお電話ください。

- | | |
|------------------------------|----------------|
| ①報道機関名 | ②取材者人数、氏名（全員分） |
| ③電話番号、メールアドレス | ④囲み取材希望有無 |
| ⑤取材種別（ビデオカメラ／スチールカメラ／ペン／その他） | |

3. 留意事項

- ・会場の都合上、ペン取材は各社1名、スチールカメラは各社1台、ビデオカメラは各系列1台とさせていただきます。
- ・受付の際は、取材者全員に対して名刺の提示をお願いします。事前登録のない方の入構はできませんので、あらかじめご了承ください。
- ・取材は、係員の指定する所定の場所で行うとともに、関係者の指示に従ってください。また、会場内では、社名入りの腕章等を着用してください。

【取材受付担当】

文化庁参事官（芸術文化担当）付 総括・顕彰係

電話：03-5253-4111（内線：2826）

Mail：geibun@mext.go.jp

文化庁長官表彰（国際芸術部門）名簿

<p>ふりがな 氏名（年齢）</p>	<p>やまざき たかし 山崎 貴（60歳）</p>	<p>やまもと りけん 山本 理顕（79歳）</p>
<p>現職又は前職等 現住所等</p>	<p>映画監督・脚本家・VFX制作者 東京都</p>	<p>建築家 神奈川県横浜市</p>
<p>功績概要</p>	<p>日本の伝統的な特撮技術や視覚効果（VFX）で創意工夫を凝らした視覚効果映像を世界に示し、斯界で活躍する日本人映画製作者に希望を与え、我が国の芸術文化の向上、国際文化交流に寄与した。</p>	<p>公的領域と私的領域の間の親和性を確立し、調和のとれた社会形成に努めた。また、後進の育成にも努め、長年にわたり我が国の芸術文化の向上、国際文化に寄与した。</p>

※年齢は、令和6年7月26日現在の年齢である。